

■映像通信網システムの広帯域化（BS/CS110° 放送対応）

2007 年（平成 19 年）

FM 一括変換技術によって CATV のような周波数多重された映像信号を映像配信事業者のヘッドエンドから各お客様宅まで配信するシステムで、NTT 東日本、NTT 西日本で提供中の映像通信網サービスに使用されています。本システムの伝送帯域をこれまでの 70MHz～770MHz から 2.1GHz までは広帯域化し、BS デジタル放送および CS110°デジタル放送の周波数パススルー伝送*1を実現しました。これにより、を視聴するために、従来は ONU 出力後にアップコンバータが必要でしたが、ONU 出力を直接テレビに接続して視聴することができるようになりました。

本システムは、70MHz～770MHz の帯域の FM 変調技術はそのままに、新たに BS デジタル放送および CS110°デジタル放送の信号に対応した FM 変調機能の追加、V-ONU の広帯域化、および各映像品質に応じた FM 変調指数設計の最適化技術により実現されています。

本システムを用いた新たな映像配信サービスが、来年度から予定されています。

*1 パススルー伝送：放送波の周波数および変調方式を変更しないで再送信を行うこと。

